

# 重点目標具現化のための学校評価

札幌市立真駒内曙小学校

## I はじめに

2期4節で重点目標  
を具現化する評価

### 1 本校における学校評価のねらい

本校では、学校経営方針に基づき保護者地域との確かな信頼関係を築きながら、教育活動を展開している。今年度の重点目標は「ひびき合う心、学び合う力を育てる学校を創る」である。

本校の学校評価は、教育活動の成果や課題を把握し、学校改善を行いながら継続的に行っている。教育活動のサイクルに合わせ2期4節で重点目標を具現化する評価を行っている。教職員による評価だけではなく、保護者による評価と学校関係者評価を取り入れ、多様な視点からの評価を行っている。

学校評価を通し、重点目標具現化のために、全教職員が共通の視点にたち、主体性を発揮しながら学校運営に参画し、次年度の教育課程の編成も行っている。

### 2 昨年度の学校評価を基にした改善点

本校では、昨年度の学校評価を受け、総合的な学習の時間で福祉領域を全学年で行うことにした。また、道徳の授業研では「心のノート」の活用について検討することとし、札幌市教育委員会の委託研究を受けるなど学校経営の重点である「ひびき合う心」の充実のための具体的な取組を行った。

学校関係者評価では、本校の取組を十分に理解してもらい、「もっと保護者への働きかけを強めていく」必要があるとの評価を受け、生活リズムの確立や家庭学習への取組、長期休業時の学習などを学校便りや学年・学級だよりで伝え、家庭の協力を仰ぐようにした。その結果、特に長期休業時の学習時間の確保、学習へのかかわりをもってくれる家庭が増えた。

## II 本校の学校評価システム

### 1 自己評価と評価委員会

校内評価委員会では、教職員評価だけではなく、自己評価の客観性を高めるために、保護者アンケートを実施し、集約・分析等を行っている。授業アンケートを2学期と3学期に、教育活動全般に関わる事柄を2学期末に行い、結果を学校評価説明会や学校だよりなどで公表している。

### 2 学校関係者評価（外部評価）

学校評議員を中心と  
した学校関係者評価

昨年度から、外部評価委員会を設置し学校関係者評価を行っている。学校関係者評価は、自己評価の客観性を高め、教職員と地域住民・保護者が学校運営の現状と課題について共通理解をもち、教育活動や学校運営の改善を協力して行うことを目的とし、学校評議員とPTA会長で構成されている。学校関係者評価は、自己評価の評価内容・方法と改善策について評価をし、評価書を作成する。評価書はホームページ上で公開している。

### Ⅲ 学校評価の年間の流れ

月	自 己 評 価		学校関係者評価委員会
	学校(教職員)	保護者・地域	
4	学校経営方針の決定 学習参観・懇談 学校説明会、PTA総会 家庭訪問		
5	運動会 評価項目の検討(学校評価委員会)		行事参観(運動会)
6	学習参観・懇談(学力テスト分析結果公表) 第1節学校評価		
7	個人懇談		
8			
9	学習参観・期末懇談		
10	土曜参観 第2節学校評価、学年学級経営交流会	第1回授業アンケート	授業参観
11	学習発表会 自己評価分析・改善策検討		行事参観(学習発表会)
12	あけ小ワークショップ <sup>o</sup> (総合・生活科発表会) 個人懇談 第3節学校評価全体会	学校教育アンケート	行事参観(あけ小ワークショップ <sup>o</sup> ) 第1回外部評価委員会
1	自己評価書作成 保護者アンケート集約、分析 次年度学校経営方針発表		
2	学習参観・懇談 学校評価説明会	第2回授業アンケート	学校評価説明会参加 第2回外部評価委員会
3	学習参観・懇談 自己評価書公開 第4節学校評価(自校カリキュラム改訂)		外部評価書の作成、公開

## IV 学校評価の方法

### 1 自己評価

#### (1) 項目の設定

第1節から第3節の  
評価項目

＜第1・3節評価＞・重点目標の具体的な取組と子どもの育ち  
・校務運営にかかわる各部・委員会の運営計画・目標、具体的な取組

＜第2節評価＞・学年・学級経営の観点を中心にした、前期1・2節の  
成果と問題点、後期に向けた改善点

#### (2) 保護者アンケートの実施

- ①学校の教育活動
- ②保護者の目から見た、学校での子どもの様子
- ③家庭での子どもの様子
- ④授業アンケート（年2回）
- ⑤記名式で実施

#### (3) 結果の集計と分析、改善策の検討

第1および第2節評価は集約の後、職員会議において交流し、次節の教育活動に直接役立てる。

第3節評価を年度評  
価として実施

第3節評価は集約の後、校内評価委員会において分析し、次年度に向けた改善策を当該分掌において検討する。さらに全体会において次年度の方向性を明確にし、学校長の次年度の重点目標策定に資する。本年度は、3年間の評価結果を踏まえ、「学力向上」のための取組について重点的に検討する場を設け、改善できることは次年度送りにせず、第4節から実施することとした。

重点的な検討と改善  
策の次節からの実施

保護者アンケートは、集約・分析の後、学校評価説明会において結果と対応策等について説明をする。

### 2 学校関係者評価（外部評価）

#### (1) 外部評価委員会の構成

- ①外部評価者 学校評議員およびPTA会長。
- ②学校評価委員 学校長、教頭、教務主任、保健主事。  
必要に応じて、各部の部長および校内評価委員も参加する。

#### (2) 外部評価委員会の役割

自己評価の内容・方法等について説明を受け、教育活動その他の学校運営の改善が適切に行われたかどうかを客観的に評価し公表する。

#### (3) 外部評価書の作成

外部評価委員会は、学校の自己評価書に基づき、評価結果を外部評価書としてとりまとめ、学校に提出する。

＜内容＞

- ・目標の達成状況や取組の状況、取組の適切さの検証結果
- ・教育活動の状況や改善
- ・学校運営の状況や改善
- ・その他、自己評価書に記載された事項

## V 評価結果の公表

### 1 公表の方法

学校に提出された外部評価書及び自己評価書、保護者アンケートの結果は次の方法によって保護者や地域住民等に公開する。

なお、その際、児童の個人情報保護や安全確保に十分留意し、公表する情報・資料と、非公表扱いとする情報・資料を区分する。

- ①学校便り
- ②学校説明会、学校評価説明会
- ③学校のホームページ

学校評価が保護者の  
姿勢を変える

## 2 公表の効果

本校の具体的な教育活動についての地域・保護者の理解が深まり、学校からの働きかけに対し協力的な家庭が増えてきている。授業アンケートを実施することにより、保護者も授業参観に真剣に臨むようになり、私語や廊下で談笑する姿がなくなった。

個別のコメントも前向きな意見が多くなり、第三者的な意見が少なくなったことで、アンケートの記名を学校評価説明会で提案したところ、特に反対の声はなく、実施することとした。

## VI 他地域における学校評価

### 1 神戸市立本山南小学校の学校評価

地域との連携を深める学校関係者評価を行うために、学校関係者評価委員に学校評議員やPTA会長だけではなく、学校づくりのテーマと関連した地域のボランティア活動の中心者も含めた構成になっている。

### 2 神戸市立高津橋小学校の学校評価

自己評価を100項目近く詳細に行い、保護者のアンケート項目と連動させている。そこから、教職員と保護者の観点のずれなどを見極め、児童アンケートも含めた分析を学校運営に生かす取組をしている。

### 3 横浜市立さつきが丘小学校の学校評価

学校関係者評価は、学校方針の浸透、教職員との共通理解、公表に至るまでの取組など、時間をかけた討論と周到な準備をして臨んでいる。中でも、学校関係者評価委員が積極的にかかわって活動している。

### 4 横浜市立白幡小学校の学校評価

「学校版マニフェスト」を、中期学校運営計画書として作成し公表するなど、先駆的な取組をしていた。また、学校評価は、あえてアンケート形式ではなく保護者の生の声を聞く場としてランチミーティング形式の語る会を実施し連動させている。

## VII 成果と課題

### 1 成果

学校運営に生かされる  
学校評価

- ①学校関係者評価（外部評価）委員会の設置により、客観的な評価への取組体制が整った。
- ②評価を継続することで、重点的な取組の方向性が明確になってきている。今年度は、「学力向上」のための全校的な取組を重点的に交流・討議し、教職員が一体となって学校評価を活用した教育活動を行っている。
- ③他校との交流により、評価方法や内容の見直しを図ることができた。
- ④保護者アンケートは回収率が95%を超え、保護者の責任ある学校評価への参画が見られるようになってきた。

### 2 課題

今後、重点目標が変わっていくことが考えられ、その場合の評価項目の変更と、継続的に評価すべき項目の洗い出しが必要になると考えている。

- 【参 考 文 献】・「学校における『情報提供』と『外部評価』の進め方」 小島弘道・編 教育開発研究所
- ・「学校の自己点検・評価事例集」 八尾坂修・編 教育開発研究所
- ・「学校を変える 地域が変わる」 佐藤晴雄・著 教育出版

# 平成19年度

## 第3節 学校評価

### <評価方法>

- 各評価項目について、A、B、C、Dの4段階で評価し、記述欄に成果・問題点・改善点などを記入する。
- 全体的な傾向をA、B、C、Dの4段階評価から分析するとともに、記入欄から今後の検討資料をまとめる。

- A.十分達成されている。(よく当てはまる)  
 B.おおむね達成されている(やや当てはまる)  
 C.達成がやや不十分であり、いくつか改善を図る必要がある。(あまり当てはまらない)  
 D.達成が不十分であり、改善を要する。(まったく当てはまらない)

### 1、学校経営方針～本年度の重点目標～

#### (1) 学校を創る

①	2期4節の効果的教育活動(校務分掌、学年・学級経営において)							
各校務分掌において、2期4節の教育活動が効果的に計画・実践されたでしょうか。また、学年・学級において、2期4節の教育活動計画を意識した実践になっていたでしょうか。								
評価	A	B	C	D				
具体的取組とその成果・子供の育ち								
次年度に向けての課題・改善点								
第1節	A	8	B	13	C	2	D	0
18年度	A	4	B	13	C	0	D	0
17年度	A	0	B	17	C	1	D	0

②	学校評価やPDCAによる効果的経営改善							
各校務分掌や学年・学級経営が学校経営方針や今年度の重点目標を意識して行われていたでしょうか。また、学校評価やPDCAによって効果的に実践の評価・改善・修正がなされていたでしょうか。								
評価	A	B	C	D				
具体的取組とその成果・子供の育ち								
次年度に向けての課題・改善点								
第1節	A	8	B	13	C	2	D	0
18年度	A	1	B	15	C	1	D	0
17年度	A	2	B	14	C	2	D	0

③	校務分掌の組織と編成					
校務分掌は、学校経営において効果的に機能していたでしょうか。また、相互の連携は取れているでしょうか。						
評価	A	B	C	D		
具体的取組とその成果・子供の育ち						
次年度に向けての課題・改善点						

平成19年度

# 真駒内曙小学校学校関係者評価書

平成20年2月26日

札幌市立真駒内曙小学校外部評価委員会

## 1 学校教育目標

創造性に満ちた知性を育てる  
世界と結ぶ豊かな情操を養う  
強い意志と健やかな身体をつくる

## 2 本年度の経営重点目標

ひびき合う心、学び合う力を育てる学校を創る ～保護者と共に前進する学校～

## 3 自己評価結果に対する外部評価

A=4 B=3 C=2 D=1 として点数化

重点	評価項目	自己評価			改善の方策	外部評価委員会	
		19年度	18年度	17年度		自己評価の適切さ	改善に向けた取組の適切さ
学校を創る	2期4節の効果的教育活動	3.30	3.24	2.94			
	学校評価やPDCAによる効果的経営改善	3.25	3.00	3.00			
	新しい校務分掌の組織と編成	3.05	2.88	2.78			
	教育実践発表会の取組	3.45	3.44				
外部評価者の意見							
ひびき合う心	ひびき合う心の育成	3.00	3.06	3.00			
	特別活動におけるひびき合う心の育成	3.20	3.17	3.00			
	道徳教育の充実	2.90	3.06	2.94			
	健康教育「心と体の学習」	3.42	3.61	3.39			
外部評価者の意見							
重点	評価項目	校内評価			改善の方策	外部評価委員会	
		A	B	C		自己評価の適切さ	改善に向けた取組の適切さ
学び合う力	基礎的・基本的内容の確実な定着と主体的に学ぶ力	2.65	2.61	2.38			

# 【評価項目一覧】

## ＜教職員評価＞

### 1、 学校経営方針～本年度の重点目標～

#### (1) 学校を創る

①2期4節の効果的教育活動(校務分掌、学年・学級経営において) ②学校評価やPDCAによる効果的経営改善 ③校務分掌の組織と編成 ④教育実践発表会の取組

#### (2) ひびき合う心

①ひびき合う心の育成 ②特別活動におけるひびき合う心の育成 ③道徳教育の充実…全体計画、道徳の時間の交流と研修 ④健康教育「心と体の学習」…全体指導計画の実践と評価

#### (3) 学び合う力

①基礎的・基本的内容の確実な定着と主体的に学ぶ力 ②国語・算数科の研究の深化=授業力向上と日常の授業づくり ③少人数指導・TTの積極的活用 ④評価規準に基づく教育評価・学びの基本の定着 ⑤総合的な学習の教育活動と評価

#### (4) 保護者と共に

①家庭・地域への発信 ②外部評価の反映 ③保護者、地域との連携 ④家庭での学習の定着

### 2、 校務運営にかかわって

#### (1) 教務部

・運営計画目標 ・教育課程にかかわって(年間行事計画、日課表、現地学習、宿泊学習、修学旅行、15分学習など) ・学年学級経営にかかわって(時間割、学習指導計画、児童調査表、特別教室割当など) ・評価・教育相談にかかわって(通知表一覧表、家庭訪問、授業参観懇談など) ・教務部その他(教科書事務、教育実習、学籍事務、転入学関係事務、月末統計、出席簿、その他)

#### (2) 研究部

・運営計画目標 ・研究推進について(校内研修活動、授業研究、教科、教科外部会、札教研、研究会参加など) ・研究事務について(研究図書、各種調査、研究資料案内など)

#### (3) 活動部

・全体計画 ・学校行事について(儀式的行事、学芸的行事、遠足・体育的行事、勤労生産・奉仕的行事) ・異年齢について(児童会活動、異年齢活動、クラブ活動) ・学級活動について(学級会、生活適応、健康、清掃、図書)

#### (4) 経営運営部

・学年学級経営にかかわって(学びの基本の作成、経営案、経営交流会) ・通知表にかかわって(通知表の改訂、評価規準の作成) ・少人数指導にかかわって ・教材採択にかかわって ・プール運営にかかわって ・子供の育ちにかかわって

#### (5) 事務管理部

・運営計画目標 ・内部環境について(掲示板、表示掲示物、空き教室、水族館など) ・外部環境について(動物園、遊具、温室、教材園など) ・教材教具・文書管理・視聴覚機器管理・教材点検整備について ・保健室経営について(救急体制、健康観察・健康診断、保健指導) ・学校事務について(学校予算の執行など) ・給食について

#### (6) 教育課程推進会議

・運営計画目標 ・「心と体の学習」 ・「総合的な学習」(生活科) ・「道徳」

#### (7) 特別委員会

・学校評価委員会(学校説明会、学校評価説明会、時期、内容、方法) ・学びの支援委員会 ・学校保健委員会 ・危機管理委員会

#### (8) その他

・学校徴収金(集金業務など) ・渉外(同窓会、青少年健全育成、スクールゾーン、サーモンスクール、PTAなど) ・その他

## <保護者アンケート>

### 1、学校の教育活動

①学校は、学校教育説明会や懇談会、学校便りや各種プリントなどで教育方針や教育活動をわかりやすく伝えていますか。 ②学校は、確かな学力がつくように授業や指導をしていますか。 ③学校は、豊かな心を育てるために教育活動を工夫していますか。 ④学校は、交通事故や不審者対策など、安全面に配慮していますか。 ⑤教職員は、学級や全教育活動の中で子どもを理解し、対応していますか。 ⑥教職員は、保護者の相談などに適切に対応していますか。

### 2、保護者の目から見た、学校での子どもの様子

①お子さんは、明るく落ち着いた気持ちで学校生活を送っていますか。 ②お子さんは、授業に楽しく参加していますか。 ③お子さんは、授業や先生の指導の中で、学習内容を理解していますか。 ④お子さんは、学校のいろいろな集団の中で、あいさつをしたり、人や動物や自然にやさしさを示したりするなど心が豊かに育っていますか。 ⑤お子さんは、先生の教えをうけとめ、約束ごとやルールを守っていますか。 ⑥お子さんは、時には衝突をしながらも、学級や学校の友だちとかかわっていますか。

### 3、家庭での子どもの様子

①お子さんは、ご家庭で「おはよう」「いただきます」「いってきます」「ありがとう」などのあいさつや心やさしい言葉づかいをしていますか。 ②お子さんは、家庭で決まった時間勉強をしていますか。 ③お子さんは、学校から帰ってから、友だちと遊びますか。 ④毎日の生活リズム（起床、食事、学習、テレビ、就寝など）は守られていますか。 ⑤家庭教育で大切にしていることは何ですか。 ⑥事故や安全面で配慮されていることは何ですか。

## <授業アンケート>

- ①お子さんは、学習内容や発問、指示を理解していましたか。  
 ②お子さんは、作業や体験的活動に集中して取り組んでいましたか。  
 ③お子さんは、話を聞いたりノートをとったりすることに集中できていましたか。  
 ④お子さんは、発表して自分の意見をみんなに伝えようとしていましたか。  
 ⑤お子さんは、生き生きと楽しく学習活動に参加していましたか。  
 ⑥今日の学習(資料、ゲストティーチャー等)についてご意見・ご感想があればお書きください。

## 真駒内曙小の教育活動について（保護者アンケート）

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_組 児童名 \_\_\_\_\_

(1) 【学校の教育活動】 A～おおむねよい B～普通 C～改善が必要

	項 目	A	B	C
1	学校は、学校教育説明会や懇談会、学校便りや各種プリントなどで教育方針や教育活動をわかりやすく伝えていますか。			
2	学校は、確かな学力がつくように授業や指導をしていますか。			
3	学校は、豊かな心を育てるために教育活動を工夫していますか。			
4	学校は、交通事故や不審者対策など、安全面に配慮していますか。			
5	教職員は、学級や全教育活動の中で子どもを理解し、対応していますか。			
6	教職員は、保護者の相談などに適切に対応していますか。			

(2) 【保護者の目から見た、学校での子どもの様子】 A～よい B～だいたいよい C～努力が必要

	項 目	A	B	C
1	お子さんは、明るく落ち着いた気持ちで学校生活を送っていますか。			
2	お子さんは、授業に楽しく参加していますか。			